

令和2年5月教育委員会臨時会会議録

令和2年5月15日 開催

静岡市教育委員会

令和2年5月静岡市教育委員会臨時会

1 日時

令和2年5月15日（金） 午後3時

2 場所

静岡市役所 静岡庁舎本館 4階 41会議室

3 日程

(1) 開会

(2) 会議録署名人の指定

(3) 議案

議案第3号 専決の報告及びその承認について（静岡市立の小学校、中学校及び
高等学校の一斉臨時休業について）

議案第4号 静岡市立の小学校、中学校及び高等学校の一斉臨時休業について

(4) 閉会

令和2年5月教育委員会臨時会会議録

1 日 時 令和2年5月15日(金) 午後3時 開会

2 場 所 静岡市役所 静岡庁舎本館 4階 41会議室

3 出席者 教育委員 教育長 赤堀 文宣 委 員 松村 龍夫
委 員 佐野 嘉則 委 員 杉山 節雄
委 員 川村 美智 委 員 藤田 三佐子

教育委員会事務局

教育局長

仁藤 治

教育局次長

甲 猛志

教育調整監

南 雅司

教育局理事(総合調整担当)

遠藤 正方

教育総務課長

西島 弘道

学校教育課長

見城 秀明

児童生徒支援課長

栗田 保孝

学校給食課長

坂井 義則

教育センター所長

岡島 均

静岡市立高等学校事務長

平林 則彦

静岡市立清水桜が丘高等学校事務長

酒井 保晴

教育総務課課長補佐兼総務係長

海野 祥吾

教育総務課主任主事

山梨 乃莉子

4 日 程

(1) 開会

赤堀教育長 ただいまから令和2年5月教育委員会臨時会を開会いたします。
本日は、静岡市教育委員会会議規則第2条第3項「教育長が必要があると認めるとき」に該当するため、臨時会を招集いたしました。

(2) 会議録署名人の指定

赤堀教育長 本日の会議録署名人を藤田委員に指定

(3) 議案

赤堀教育長 それでは、議事に入ります。お手元の資料、会議の流れを御覧ください。本日は、議案2件の審議を予定しています。公開で行います。

<議案第3号 専決の報告及びその承認について（静岡市立の小学校、中学校及び高等学校の一斉臨時休業について）>

教育局次長 議案説明

赤堀教育長 ただいまの説明につきまして、御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。

各 委 員 質問・意見なし

赤堀教育長 それでは、議案第3号については、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

赤堀教育長 それでは、この件については原案どおり承認とします。

<議案第4号 静岡市立の小学校、中学校及び高等学校の一斉臨時休業について>

教育局次長 議案説明

赤堀教育長 ただいまの説明について、御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。

松村委員 5月25日からの開校ということですがけれども、18日以降の1週間で、開校するための準備をしなければいけないということですよ。それは給食時における子どもたちのサポート、手を洗うとか、密接で食べないとか、向かい合って話をしないと、そういった指導も含めてもう1週間必要ということですか。

教育局次長 おっしゃるとおりでして、例えば今回、「学校における新しい生活様式の標準」を定めておりますけれども、これを各学校なりに自分の学校に合う形に修正していく必要があります。どういう場面で子どもたちはくっつきやすいのかというところを勉強しながら、ここは我慢なんだということをみんなで勉強していくことが必要なんだと思っております。

松村委員 若い先生の中から、自分では気づかずにコロナに感染した状態で子どもと接してしまい、子どもにうつしてしまうのが怖いという意見も出てきていると耳にしました。だからこそ、感染しないよう、しばらくの間は我慢をすることが必要。教育って子どものためにあり、子どもに目をずっと向けていなければ教育にならない。そういう意味では、来週の準備期間を有効に使っていただいて、低学年、特にほとんど学校に来ていない1年生への指導はとても大切なことになるので、学校長の責任がどこにあるのかというものを考えさせてもらいたい。ぜひお願いします。

教育局長 大変貴重な御意見ありがとうございました。来週の1週間につきましては、子どもの指導はもとより、保護者にも周知しないと、特にいまおっしゃった新1年生については学校のイメージ感を持っていない状況にありますので、そこは丁寧に対応していきたいと考えています。ありがとうございます。

松村委員 お願いします。

川村委員 これまでの学校休校中も、登校日の日数が違っていたり、ホームページを拝見しても、丁寧なところと注意事項だけというところがあつたりと、各学校のバラつきがありました。いろんな形で保護者の方へ向けてあるいは子どもへ向けて、学校はいま閉じているけれども再開を前にして準備をしていますよという発信をしていただきたいなど

思っています。

それから、学校再開に当たって、例えば、学校生活で距離をあけるとか給食の時は手袋をすとか、感染予防の対策がありますけれども、そういう手袋や消毒液等について、学校にお任せするのではなく、教育委員会として、きちっと備品を配布してほしいと思います。いろんな意味で、教育委員会としての支援というんですかね、こういう生活様式の標準を示すだけでなく、それを守るためにはどうしたらよいかというような支援をぜひお願いしたいと思います。

赤堀教育長 いま川村委員から、保護者・児童生徒への情報の発信ということと、備品の整備をとということで2つ御意見いただいたと思いますがいかがですか。

教育局次長 備品の整備に関しましては、いまお配りさせていただいた書類の「学校の臨時休業期間の終了について」という書類の下の方に書かせてもらいましたけれども、予備費を活用いたしまして衛生用品の充実を進めているところであります。こういった事態において我々の業界が有利で、多くの皆さんの篤志を頂戴しております。消毒剤につきましてもいま篤志をいただいております。さらに追加的に必要な場合はそれに応じて予備費を活用して確保していこうと思っておりますけれども、そういったものについて、調達に時間がかかるようなら各学校に予算を配当するよう対応したり、また一方で一括調達が必要な場合には一括調達をして配備していきたいと考えております。

教育調整監 学校長の責任を明らかにして準備期間を有効に使うということの指導については、再度、校長会長、副会長、常務理事、各支部の校長を集めて全校に浸透するように厳しく指導していきたいと思っております。付け加えですけれども、委員の皆さまが実感されていたように、各校の取り組みにバラつきがあって、教育委員さんからいただいた指導が十分に行き届いてなかったため、今週の月曜日に指導させていただきました。あわせて繰り返し重ねて厳しく指導したいと思っております。

教育局次長 今週1週間各学校に対してヒアリングをさせていただきました。私どもとして登校日を設定してきた理由や今後の考え方、特に教育課程の編成については、今年は特に難しく、そういったものを応援する必要もあるので、考え方や意見交換をさせていただきました。引き続きこういった指導を進めていくことで各学校の水準を高い水準にあわせていくよう頑張っていきたいと思っております。

赤堀教育長 先ほど松村委員からの質問にもありましたけれども、いま局次長がお話ししたとおり、各学校に意識のバラつきがなく、高いレベルで保

てるように、事務局と学校が一体となってワンチームでやらせていただきたいと思います。情報発信も然りです。それから、備品の整備は、篤志はもちろんありがたいのですがそれに頼り切ることなく、自前でということもしっかりやらせていただきたいと思います。

杉山委員 資料②-1の2番になりますが、5月中の学校運営につきまして、25日から29日の1週間は半日の予定ということでございます。給食は6月からということになっておりますが、要望、というかお願いです。パンやサンドイッチなどの軽食でもいいので、食事をなにか早めに出してあげた方が御家庭の負担がなくなるのでないかと思っておりますので、ぜひとも御検討をお願いしたいと思います。

教育局次長 大変恐縮でございますが、これに関しては何とかできないかとかなり長い期間色々やってみたのですが、対応が追い付ききれない部分もあり、ちょっと困難なところがございます。他の自治体に関しましても、繰り上げスタートしているところも、給食は6月スタートのところが多いかなと思っております。

杉山委員 了解しました。

赤堀教育長 25日の週の学校運営については、給食の提供の都合もございませけれども、まだ子どもたちが1日の授業に身体も心も慣れ切っていないだろうということもあり、その準備期間として、三段ロケット的に18日の週と25日の週を使いながら6月1日に向けて、という思いも実はございます。

杉山委員 了解しました。

佐野委員 ようやく25日から「授業」という言葉が出てきまして大変うれしく思っています。二段構えで子どもたちが学校に行くことに慣れさせていくということですが、18日から22日の中で、登校できなかった期間について昼夜逆転している子もいると思うので生活指導やSNSの指導など、そういったことも含めて手厚く指導をしてほしいなと思います。また、学校の授業が始まったら、子どもの体調確認とか先生には今までにない感性で見なければいけない部分があると思いますので、その辺は十分やっていただきたいと思います。そして、教育委員会と学校の協力体制を密にして、学校任せにせずに行っていただきたいと思います。

あと1点心配しているのが、8月の夏の登校日の件でございます。小学校1年生をはじめ、身体がまだ弱くそんなに体力のない子たちが3週間程度行かなければならないという中で、土曜日登校を秋以降に

行うとなっているんですけど、気温もそれほど暑くない6月とか7月に前倒して進めて、夏休みをできるだけ休ませてあげられる環境を検討していくのもひとつかなと思います。これはあくまで意見の一つとして出させてもらいます。

教育局次長

最後にいただきました夏休みについては、現状静岡市教育委員会の標準としては、8月1日から8月23日を夏休みにしていきたいなと思っております。以前はだいたい7月20日から8月31日まで夏休みでしたが、最近は7月は20日以降も数日やっているのが一般的で、8月も31日より前からスタートするのが一般的ですので、それぞれ数日、おそらく全体としては7日から8日授業増になりますけれども、8月をだいたい休んだという感覚を子どもが持てるようにはセットしたいなと思っております。御指摘のとおり、中学校においてはまだエアコンを配備できていないというところもありますので、あまり大きな期間にならないようにしていきたいと思っております。あわせて、指導の内容につきましても、小学校1年生から中学校3年生だと予定している授業時数も指導量も違います。標準的に定められている授業時数で申しますと、小学校1年生は850時間程度、小学校5年生以上中学校3年生までが1015時間程度で、量については発達段階に応じた対応をしていくべきだと考えております。さきほど御説明差し上げました、資料②-1の2(4)の「授業に必要な時間を確保するための措置について」という項目に記載させていただいたとおり、秋以降を想定した土曜授業の実施については、発達段階に応じて必要最小限となるよう実施していこうと考えております。

松村委員

この話を各校の校長先生がどこまで理解しているかがひとつ問題だと思うし、もう1つは、「コロナ世代」と言われたいような形をとらないといけないと思う。子どもたちにはなんの関係もないのに、「ゆとり世代」と揶揄されたこともあった。国難であるこのときに、教育委員会がそれなりの力を発揮して、学校長や職員の協力を得て、さきほど教育長が言った「ワンチーム」で取り組まないと。いま局次長がおっしゃったことを徹底して、子どもの発達状況に応じたきちんとした授業ができるようなことをしましょう。お願いします。

教育局次長

我々として特に今回懸念しているのが、家庭学習です。と申しますのは、もともと勉強が得意な子は伸びていきますけれども、環境の整っていない御家庭がどうしてもうまくいきにくいところになります。そういったものを踏まえ、補充的な学習という形を秋以降設けていきたいと思っております。これに関しては相当な財源を要すると思っておりますので、市としての財源を確保していきながら、多くの市民の皆さんの御協力を得ながら、なんとか進めていこうと思っております。御

指摘のとおり、家庭学習になって放り出されたから子どもたちは勉強が習得できない、というようなことにならないように最大限の努力をしていきたいと考えています。

松村委員 タブレットはいつ渡るんですかね。
いまみんなに渡す段取りを組んでくれているよね。

学校教育課長 1人1台パソコンについては、「秋以降順次」となっております。
一斉にすべて入るような形にはならないと思います。

松村委員 秋以降に子ども達に渡りますか。

学校教育課長 はい。なお、機種等についてはこれから決まっていきます。

教育局次長 日本中で調達がされているため、納品が分割でされることを想定しています。ものが来るごとに各学校に配分していくことになるかなと思っております、今年買い付けようとしているのが3万2千台弱です。3万2千台弱すべてそろえるのは、今年度を通じてという感じになるかなと思っておりますけれども、着いたものから順次学校に分けていくという形にしようと考えています。今後の第2波第3波が想定される中で、特にタブレットを持っていらっしゃる御家庭についてなんとか応援できるような形が考えられないかということも並行して考えさせていただきます。

松村委員 費用がかかるかもしれないけれど、貸出しみたいなこともできるよね。ある私学のリモート授業について見せてもらったんだけど、知識を植え込むということに関しては素晴らしい。ただ、学校の持っている教育の意味は、知識を植え込むことだけじゃないので、リモート授業がすべてではないということはおさえおかなければいけないけれど、効果はあると思う。第2波第3波がきたときに手が打てるよう、準備を早くお願いできればと思います。

教育局長 委員の皆さまから共通していただいたのは、子どもにしわ寄せがいかないことが大前提であるということだと思います。同時に、学校がそれを指導するということではありますが、今回の登校日を含めまして、教育委員会が学校長を支えていくという体制づくりを見直しながら対応していきたいと思いますので、今後とも御指導お願いいたします。

藤田委員 学校再開後に授業の遅れを取り戻していくのはもちろんなんですけれども、心のケアも大事にしてほしいなと思います。大人でも不安になるような状況の中で、子どもたちが抱えている精神的なものは目に

は見えないですけどもかなり大きいと思うんですね。友達に会えないさみしさとか大人の不安定さが伝わって子どもが暴力的になるという状況も見られてくる中で、学校を再開した後に、学校に行きたくないよとかそういう状況も出てくると思うので、心の安定を取り戻すことも重要なこととして考えていただきたいなと思います。それと同時に、子どもたちのこととても心配ですが、先生たちも、状況が変わってきているんな状況に対応しなければならないことを考えると、先生たちの心身の健康も心配なので、先生の悩みを受け止めるだとか、そういった体制もあるといいなと思います。

児童生徒支援課長

子どもたちの心のケアということですが、授業開始という言葉は、必ずしも教科学習だけでなく、学校生活とはどういうことなのかとか、そういうものも含めて授業として、各学校で子どもたちを指導したり、支援したりということを考えていきたいと思っています。

また、養護教諭が中心となって健康教室のようなことを実施したり、それから、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、教育相談員につきましては表面的に表れた子どもだけでなく、全ての子ども一人一人を把握して支援にあたるように、伝えていきたいと思っています。

教育局次長

2つ目の教諭の対応ですが、現況の対応といたしまして、おそらく夏季以降は業務の量も繁忙になり、これから教育課程を再編成して、スリムにすべきところをスリムにしながら指導していくという非常に難易度の高いオペレーションが続くことを前提に、特にこの休校期間中に関しましては、勤務の負担をできるだけ軽減できるように在宅勤務を積極的に行うよう勧奨しまして、あわせて、年次有給休暇を積極的に消化するようにしております。そういった対応をとって今後の対応のためのパワーをためてもらう時間とさせていただきました。

精神的な安定ということに関しましては、1つは校長がどれだけ落ち着いているかということが重要だと思っております。管理職が落ち着いて、リーダーシップを発揮して自信をもって指導していけるよう、先ほど御説明いたしました、管理職向けのオンライン研修をやっております。今回特に重視している内容は、ワクチンができるまでは、コロナウィルスがこの世界に存在することを前提に学校教育を実施していく必要があるということです。色々な形で、ある程度の知識・技能を身につけられるような対応をとっていきたいと思っております。

松村委員

医療従事者のお子さんに対して言われのない差別がすでに起きているということが報道され始めていますが、学校が正規に始まる前の期間は、先生が子どもにどういう心の教育をするのかというチャンスであると思うんですよ。みんなが学校に来たり遊べたりすることがどん

なに嬉しいことか、という中で、親御さんが医療従事者というだけで登校するななんて、そういうことはいけないことだよという教育をぜひしてほしい。そういったことを校長会等を通じて学校へ伝えてほしいと思います。

教育局次長 御指摘に関しましては、学校を一度再開した4月7日の時点で、医療従事者の御家族や転校生のお子さんに対する差別が生じないように、学校において特に留意されたいということ、再開にあたって通知をしました。しばらく学校が休校となってしまいましたので改めて徹底してまいりたいと思っております。

松村委員 よろしくお願ひします。

赤堀教育長 そのほかいかがでしょうか。

各委員 質問・意見なし

赤堀教育長 それでは、この件については、原案どおり承認ということでよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

赤堀教育長 それでは、議案第4号は原案どおり承認とします。
学校再開に向けて、各委員からいただいた御意見を十分勘案しながらしっかりと進めていきたいと思っております。コロナにおける学校休業、改めて再開ということに至るわけですが、児童生徒をはじめ保護者、学校現場の教員それから私たちも初めての経験ですので、皆さまからお話しいただいたように、子どもファーストで心を一つにして取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。
この内容については、本日午後6時から開催を予定しております「静岡市新型コロナウイルス感染症にかかる危機対策本部」にて、私から報告いたします。御承知ください。

(4) 閉会

赤堀教育長 以上で、令和2年5月教育委員会臨時会を閉会します。

午後3時40分